

◆市による調査結果（6/4～6/5）

R7.6.4（水） 15:49

反射が始まる時間帯



R7.6.4（水） 15:49



R7.6.5（木） 16:08

反射のピーク時間帯



R7.6.5（木） 16:08



【考察１】

特定の方向において、太陽光パネルからの反射光を確認した。反射する方向は、太陽の位置との関連性があるため、時間帯のみならず時期による太陽の高さも関係すると考えられる。現地調査した日付においては15:50～16:30までの時間帯に反射光が確認され、ピークは16:00～16:20でありその間は肉眼で直視できない程の眩しさであった。

東側に傾斜している箇所に設置されていることが大きな要因と考えられる。



【考察２】

今回の現地調査の結果から、反射光が届く範囲は時期と時間帯によって変化するため、年間を通して太陽の高さ及び位置による反射シュミレーションを行わなければ全貌は把握できない。また、シュミレーションに使用する太陽光パネルの角度は、実際に設置されている地盤の複雑な傾斜角を場所ごとに把握し正確に反映させる必要がある。

◆市による調査結果（9/17）

R7.9.17（水）15:47

反射が始まる時間帯



R7.9.17（水）15:55

反射のピーク時間帯



R7.9.17（水）15:50

左端からの反射



【考察1】

特定の方向において、太陽光パネルからの反射光を確認した。反射する方向は、太陽の位置との関連性があるため、時間帯のみならず時期による太陽の高さも関係すると考えられる。現地調査した日付においては15:50～16:00までの時間帯に反射光が確認され、ピークは15:50～15:58でありその間は肉眼で直視できない程の眩しさであった。東側に傾斜している箇所に設置されていることが大きな要因と考えられる。



【考察2】

前回の現地調査と同様、反射光が届く範囲は時期と時間帯によって変化するため、年間を通して太陽の高さ及び位置による反射シミュレーションを行わなければ全貌は把握できない。また、シミュレーションに使用する太陽光パネルの角度は、実際に設置されている地盤の複雑な傾斜角を場所ごとに把握し正確に反映させる必要がある。